

キャストサポートグッズを取り入れている

たかはし整形外科皮膚科クリニック 院長の高橋 大先生に聞きました。

ギプス装着中の入浴に関するサポートグッズ

たかはし整形外科皮膚科クリニック

院長 高橋 大 先生

■ 快適なギプス生活のために

腕から手関節、下腿から足部にギプスを装着した際に、多くの場合1カ月から1カ月半の期間ギプスで固定します。

この期間ギプスは、基本的に取り外しはできないため、ギプスを濡らしたり汚したりしないようにすることが大切です。

■ ギプス専用防水カバー導入の経緯

当時6才の娘が、上肢にギプス固定をしていた時、細長いビニール袋を腕にくくって、輪ゴムとガムテープで密封してお風呂に入っていました。

袋のシワ部分に水が溜まったり、隙間から水が入ってきたりしてギプスは濡れてしまい、水分をタオルで拭き取り、ドライヤーで乾かす作業を毎日行い、怪我以上のストレスを感じました。

日常診療でも私と同じような体験談を頻繁に耳にし、他に簡単で良い方法がないものかと悩んでいました。ギプス専用の防水カバーの存在を知ったのはそんな折です。まずはどんなカバーなのか、私のクリニックで使用してみようと早速導入してみました。

■ 導入して良かったこと

- ギプス専用カバーを使用することで、水濡れによる困りごとが解消され喜んでもらえる。
- 長さは折って調節が可能で、腕や足に簡単に通すだけで使用できる。
- テープで密封するといった手間が要らず、使用後に乾かせばくり返し使用できる。

